

<p>産業宣教：OMCと第2のRUTC運動 (7) — ガイオビジネスグループ連合礼拝 — 「ガイオの隠れた力」(ロマ16:23)</p>	<p>聖日1部：主を待ち望む者 (イザ40:27-31)</p>	<p>聖日2部：神殿を破壊した者たちを突き落とさない (イザ43:14-21)</p>	<p>伝道学：伝道者の生活と第2のRUTC運動 (7) 「伝道者の祈り」(ピリ4:6-7)</p>
<p>1. 福音を正しく理解した産業人 (Ⅲヨハ1:2) 1) たましいに幸いを得ているように 2) すべての点 (生活) 3) 健康</p> <p>2. 福音の中から出る生活 1) 公生涯の弟子 2) ヨハネが愛する人 3) パウロの同労者</p> <p>3. 祈りの答えを味わう伝道弟子 (ロマ16:23) 1) パウロの家主 2) 伝道者たちの家主 3) ガイオ祈りチーム</p>	<p>* 序論 ▲今日の本文は、バビロンに捕虜になったときの話だ。牧師の中で一番悪い牧師は、牧師の価値を知らない人だ。信徒の中で一番悪い信徒は、信徒の価値を知らないことだ。私が誰なのか価値を知らなければ、その祝福を受けられないのだ。 ▲ただ主を待ち望む者、その新しい力を回復しなければならぬ。主を待ち望むということは、何の話なのか。</p> <p>1. 主がくださった救いの契約を強く握りなさい(イザヤ40:1-5)→ このとき、運命がひっくり返る。 ▲今から私は神の子どもという救いの契約を強く握れば、重要なことが行われる。サタンは、みなさんを束縛することができない。私が主イエス・キリストによって、私は神の子どもという契約を確かに握れば、どんなことが行われるのか。目に見えない、神の子ども7つの祝福を味わうようになる。未信者にある6つの状態に勝つようになる。 1)2節-労苦の時間が終わった。咎は償われた。 2)3-4節、大路を平らにせよ。不信仰の小さい山、高い山は倒しなさい。暗やみの谷間は埋めなさい。理由は、あなたがたの労苦の時間が終わった。あなたは救われた。それゆえ、今日、暗やみを倒してしまいなさい。 ▲証人として立ちなさい！神様が私の背景で、力で、財産になるようにしてください！ 3)5節-主の栄光が現わされると、すべての者が共にこれを見る。主の御口が語られたからだ。</p> <p>2. 主のみことばを強く握りなさい(イザヤ40:6-11) 1)人生は草、野の花のように枯れるようになる。(6-7節) 2)主のみことばは永遠に立つ。(8節) 2)高い山が上がって叫びなさい。神である主は力をもって来られ、その御腕で統べ治める、羊飼いのように羊を抱く。(9-11節) ▲このように良い神様、答える神様だ。</p> <p>3. 祈りの奥義を回復しなさい(イザヤ40:12-31) 1)12-17節すべてのいのちを主管する者は誰なのか 2)18-22節、偶像を誰が作ったのか。人が作ったのではないのか。それがどのように神様なのか。 3)23-26節、その英雄を誰が作って、誰が呼んで行くのか 4)27-31節、神様の民は落胆するな。価値を知って捜し出さなさい。主を待ち望む者は新しい力を得る…</p>	<p>* 序論 ▲神殿を破壊した者たちを突き落とさない！バビロンに起きた事件だ。 1)強い力を得る時間を必ず持ちなさい。 ▲創世記13:18,ダニエル6:10,使徒1:14,使徒3:1,使徒12:1-25,使徒16:13,使徒16:16祈るとき、神様はこれを準備された。 ▲10分だけ祈っても驚くべき変化が起きる。 2)7つの祈らなければならぬこと (1)静かな時間を10分だけ持っても刻印されたことが変わる。 (2)みことばを黙想しながら祈ればよいやしとなる。 (3)深く祈るのに神様が力をくださる。 (4)237ヶ国を祈るとき、神様は天の門をあけられる。 (5)レムナントを生かす教会に神様は未来の門をあけてくださる。 (6)宣教師がきて休息できる教会は神様が全てを備えられるだろう (7)この町の住民たちがきて憩い場となる教会 3)神様の神殿の器を奪って行って、偶像にいけにえをささげるときに、酒の杯で使っていたとき、神様は彼らを突き落とすと言われた。</p> <p>▲本論-信仰を育てなければならぬ。どんな信仰を持つべきなのか。神様が願われることを今日、契約として握りなさい。 1. 幕屋時代の信仰を育てなさい。(エジプト時代) 1)三つの祭りの奇跡が起こる—過越祭(羊の血を塗る日に出てきた)+五旬節(荒野を行く間どんな力にも勝てる) 2)契約の箱の奇跡-契約を握りさえすればよい。 3)荒野の奇跡-ヨルダンが分かれて、エリコが崩れて、エモリ連合軍に勝つようになった。</p> <p>2. 神殿時代の信仰を育てなさい(王政時代) 1)詩篇78:70-72信仰と実力を準備した。霊力と知力—サムエル17:1-47コリヤテに勝つようになる。 2)ダビデの神殿建築に対する信仰Ⅱサムエル7:1-11) 3)Ⅱ歴代29:10-14、神殿を作る準備をした。神様が私たちにくださったことをささげただけです！この信仰回復</p> <p>3. 神殿回復の信仰を育てなさい(捕虜時代イザヤ43:14-21) 1)指導者、悪い者が逃亡するようになる。(14節) 2)海に大きい道を設けるようになる。激しく流れる水の中に通り道を設け(16節) 3)荒地に川を設けるようになる。(19節) 4)先の事どもを思い出すな。わたしは新しい事をする。(18節) 5)野の獣も神様をあがめるようになる。すべての人が知るようになる。(20節) ▲これを回復しなさい。本当に信じれば神様が働かれるようになっていく。</p>	<p>1. 感謝 1) 神様が願っておられない私を見ること 2) 神様が願っておられる私を見ること</p> <p>2. みことば 1) みことばの流れを見ること 2) 福音の流れを見ること</p> <p>3. 集中 1) もっとも重要な時間を持つこと 2) 神様の力 3) 創1:27, 28の回復</p> <p>4. 癒し 1) 霊的な答え 2) 神様が与えられる答え</p> <p>5. バランス 1) つり合わない神様の計画 2) もっとも正確な神様の計画</p> <p>区域教材7課 2月の主題 * 伝道者の生活と先にすべきこと 伝道者の生活の本質 — 21の理解(使1:1-8)</p> <p>しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。(8節)</p> <p>序論 / 伝道者の始まり (使1:1, 3, 8) 聖書に記録された成功した伝道者たちは、ただキリスト(使1:1)、ただ神の国(使1:3)、ただ聖霊(使1:3)の中からすべての答えを見つけた。これがまさに伝道者が必ず味わうべき21の生活の奥義です。</p> <p>本論 / 1. 神様の絶対的始まり — カルバリの丘、オリブの山、マルコの屋上の間 1) カルバリの丘の契約 — キリストがすべてを完了された (使1:1, ヨハ19:30、マタ16:13-20) 2) オリブの山 — ただ神の国、私のミッション (使1:3, 9:15) 3) マルコの屋上の間の契約 — ただ聖霊の満ちた世界福音化 (使1:8, 2:1-47, エペ6:18)</p> <p>2. 絶対的計画 — 天命、召命、使命 4) 天命 — 12の人生問題を解決する福音回復、福音を味わうこと、福音伝達 (1ペテ1:9) 5) 召命 — 私の現場と業と神の国が臨む私のミッション (イザ7:14) 6) 使命 — ただ聖霊の力によって、時代と未来において人を生かす証人 (ピリ4:13)</p> <p>3. 絶対的命 — 当然、必然、絶対 7) 当然 — キリストだけがサタン、災い、地獄の背景に勝つことができる (エゼ3:18-20) 8) 必然 — 神様が必要とされること、私が必ずしなければならぬことを見つけなさい (イザ7:14) 9) 絶対 — ただ聖霊によって福音を伝えて、人と世の中を生かすこと (イザ6:3)</p> <p>4. 絶対的献身 — 一心、全心、持続 10) 一心 — キリストが十分、完全、すべてのこと (使2:1) 11) 全心 — 神の国の祝福が与えられれば良い (使2:42) 12) 持続 — 持続されるしかないことを握ってその中になさい (使2:46-47)</p> <p>5. 絶対的方法 — ただ、唯一性、再臨 13) ただ — キリストの解答を味わう最高の答え (使1:1) 14) 唯一性 — ただの答えを見つと、行く道に最高の使命として与えられる答え (使1:3) 15) 再創造 — 再創造の祝福で暗やみの文化を福音文化に変えなさい (使1:8)</p> <p>6. 絶対的時間 — 24時、25時、永遠 16) 24時 — 24時インマヌエルを味わいながら、神様が私に願っておられること—コールイン (ロマ16:25) 17) 25時 — 人が止めることができない神の国の力とみわざを味わいなさい (ロマ16:26) 18) 永遠 — 永遠のものを握って、永遠のものを残しなさい (ロマ16:27 — 救い、伝道、みことば)</p> <p>7. 絶対的答え — 刻印、根、体質 19) 刻印 — 刻印されたことによって答えが与えられる (詩23:1) 20) 根 — 根を下ろしたことによって実を結ぶ (コロ2:2-3) 21) 体質 — 結局体質に従って生きる (黙1-13章)</p> <p>結論 伝道者の21の生活の本質に対する私のみことばを見つけなさい！</p>
<p>核心訓練: 第2のRUTC運動 (7) 「定刻祈りの感謝」(ダニ6:10)</p>			
<p>1. 絶対に変わらない私をいつも発見しなければならぬ 1) 私中心 (創3章、6章、11章) (サタンの落とし穴) 2) 目に見えること中心 (使13章、16章、19章) (サタンの棒) 3) 世の中中心 (サタンのワナ6つ) 4) 現実的な恐れ (ダニ6:1-9) 5) 未来に対する不安 (ダニ6:1-10)</p> <p>2. 神様が祝福されるより良い私、より良い私のもの、より重要な私の現場をいつも発見しなければならぬ。 1) ダニエルの夢解釈 (ダニ6:24-49) 2) ダニエルの三人の友人 (ダニ3:1-30) 3) ダニエルの文解釈 (ダニ5:1-31)</p> <p>3. 真の感謝を回復すると、真の答えが見える (ダニ6:10) 1) ダニ6:10 2) ダニ6:16 3) ダニ6:20</p>	<p>* 結論 1)ただということは、契約、福音を握りなさい。 2)新しい力を得るということは、上でくださる力、神の国を言う。 3)驚が翼をかけて上る同じだということは、証人になる。 ▲みなさんがこの契約だけ握れば、神様は全体を置いて答えられる。ただ主を待ち望む者は、新しい力を得て、24を味わう者は世界を生かすようになる。答えを受けるのにはあまりにも簡単だ。飢え死のうが、しなくても、私は神の子どもだ！福音を握るのだ。私は伝道者だ！みことば握るのだ。私は神様だけ信じる！神様が私の背景だ！そうすれば、祈りの動きが起きる。この答えの勝利を味わうことをイエス様の御名で祈ります。</p>	<p>* 結論-時刻表(みなさんが時代の主役だ) ▲神様のみことばは必ず成就するようになっている。今日、みなさんが本当に契約を握って、事業、学業を生かして、失われた神殿、教会を回復する契約を握って始めなさい。わたしは新しいことをする。 1)神様の力とすべての理念を倒しなさい。 2)神様の力と南北問題を解決するように。 3)神様の力と戦争を防止できるように祈りなさい。</p>	

週間メッセージの流れ (2017.2.19.-2017.2.25)

1) 聖日1部(2月19日)→ 現場にいる信徒たち(ダニ3:16-18)

▲2つのサタンの戦略によって掌握された現場で、福音と祈りの奥義を持って始めるようにされて感謝します。捕虜になった現場で問題が起きたとき、その問題が当然であり必然であることを知って、神様の重要な計画を握って完全福音、完全契約を回復しますように。私が堂々と行く場所ごとに、神の国が臨むように、祈りと力を回復して味わいますように。私が行く場所ごとに待ちかまえている霊的問題を止める証拠を持って、伝道、宣教の証人になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

2) 聖日2部(2月19日)→ ダニエルの献身(ダニ6:10)

▲神様がダニエルに国が滅びたとき、総理にされたとき、大きな危機に出会ったときに絶対答えを与えられ、絶対献身するようにされたように、私たちを召してくださり感謝します。滅びたときや危機のとき、答えられたときに、いつものように真の幸せ、真の力、真の成功を味わいますように。どんなことや危機があっても、神様が与えられる大きな知恵を持って、福音によって再解釈して適用しますように。神様の契約を握って危機に挑戦して、答え中の答えである神様の栄えを味わいますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

3) 区域教材(2月19日)→ 8課:教会-教会危機を解決する一つのチームを見つけなさい(使2:41-47)

▲使2:42, 礼拝する時すばらしいいやしが起きて重要なことが出てくる。使徒の教えを受けて(講壇のみことば)、パンを裂き(救いの感謝)、交わりをしながら(祈りの課題)、ひたすら祈りに専念する。そして、教会危機を回復、正しい教会を回復、正しい神殿を回復しなさい。

- ①教会危機を回復しなさい-未自立の危機、既存教会の危機(自分の考えのとおり信仰生活)、後進国教会(福音でない他のことをしている)
- ②正しい教会を回復しなさい-使1:1-14, 使2:1-47, 使3:1-12を教えなさい。
- ③正しい神殿を回復しなさい-モーセの幕屋、ダビデの神殿、マルコの屋上の間、初代教会でどんなことが起きたのか
- ④結論-正しい祈り一つに答えは必ずくるようになっていく。みなさんの小さい祈りは危機と災いを防いで、多いところに光を照らすようになる。

4) テキコの集い(2月19日)→

▲5つの祈り-ともに(救い)+みことば(流れ)+集中(力)+いやし+バランス(みことばと私)。私/私たち/現場を生かしなさい。受ける祝福(創世記41:38)と見つけること(イザヤ6:13, ゼパニヤ2:7, 使11:19)

- ①海外チーム-疎通24時
- ②テキコチーム-分析24時
- ③教役者チーム-分野24時
- ④重職者-一生空前絶後の答えを捜し出さない。

5) 集中神学院戦略会議(2月21日)→ 信仰生活

- ①一般信徒(ヨハネ1:12)-私/人/世の中中心X(→ヨハネ15:16, Iコリント3:16, ピリピ1:6, ピリピ2:13, ピリピ4:13, 19)
- ②重職者(ローマ16:25-27)-エクソダス(Exodus, 出エジプト)の主役-私の物/世の中/位置(ポジション) X
- ③教役者(ピリピ3:21)-ピリピ3:1-9(ちりあくた), ピリピ3:8-10(発見), 12(手), 14(上から), 20(国籍)

6) 火曜集会(2月21日)→ 個人祈り/私たち(教会)の祈り/現場と世界の刻印, 根, 体質

▲伝道弟子:個人祈りと刻印, 根, 体質(使1:1, 3, 8)

- ①序論-私が生きてこそ教会も生かして、世の中も生かせる。
- ②死んだことを生かしなさい(創世記1:27回復)-肉体(細胞-祈りで、精神/心-深い祈り、霊的状态-5つの祈りの奥義/21の生活/9つの配慮)→破壊されたことを生かしなさい。
- ③みことばの力(創世記1:28回復)→生きているみことばを生きている人が聞かなければならない。
- ④実際のこと回復→山上の垂訓(捨てること)、カルバリの丘(変えること)、オリーブ山(見つけること、使1:1, 3, 8)
- ⑤結論-私たちが神様の人として刻印, 根, 体質になるのが目標だ。

▲70人:私たち(教会)の祈りと刻印, 根, 体質(使2:1-4)

- ①序論-私たちの教会が生きてこそ世界を生かせる。教役者(生活キャンプ-5つ, 21, 9ポイント), 集い(堂会キャンプ), 機関/区域/聖日学校(教育キャンプ)
- ②一つのチームだけあってもかまわない-出エジプト(7人), 出ペリシテ(4人), 出バビロン(10人), 出ローマ(25人)
- ③まことの教会の本質を味わいなさい-キリスト(12の問題解決), オリーブ山(使1:1, 3, 8-本質的発見), 使1:14(本質的結論)
- ④力の流れ-幕屋と契約の箱, 神殿運動, 使2:1-4, 2:9-11, 7:54-60, 11:19-30, 13:14-, 16:6-10, 19:1-7, 27:10-25

⑤結論-福音運動(刻印)→過越祭, 伝道運動(根)-五旬節, 宣教運動(体質)-収穫祭

▲ミッションホーム:現場と世界の刻印, 根, 体質(使3:1)

- ①序論-パラ(Para)を知らなければ-私の道, 教会の次世代の道に迷う。神様の働きは力がある者がすることではなく、神様の働きをする者に神様の力を与えられるのだ。こういう働き人を作りなさい。
- ②7ヶ所を生かしなさい-貧しい者, 無能者, 病気になる者, 専門家, 多文化, 脱北者/路上生活者/難民, エリート/成功者いやし
- ③現場の刻印, 根, 体質のいやし
- ④一つのチームを構成して, 信徒, 教会, 現場を生かしなさい。

7) RTS同窓集中訓練(2月22日)→ 集中訓練ののがしたこと(使1:3)

▲使1:3から抜け出したこと-無気力(無能), 病氣(霊肉), 執着(中毒)。オリーブ山の40日集中→静かな時間(⇔熱心/奔走)+捨てる時間(⇔動機)+契約の時間(⇔方法)+集中の時間(⇔破壊)+いやしの時間(⇔傷)+深い時間(使1:14)+三つの祭り体験(使2:1), これを持って=

- ①まことの教会開始-救い(感謝)+みことば黙想(福音流れ)+集中(心身)+いやし+バランス(みことばと私)
- ②現場教会(伝道)-使2:1-4, 使3:1-12, 使8:4-8, 使16:16-18, 使19:8-20
- ③御座の教会(神様の力を味わうこと)-5つの祈りの奥義, 21の生活, 9ポイント→これ個人に迫ってきて, 24時味わって, 伝達するのだ。

8) 青少年働き人セミナー(2月23日)→ 理由(1サムエル17:29)(タラッパン伝道運動/聖書の核心)

- ①祈りの5つの理由-感謝(⇔傷, ピリピ4:6-7), みことば(⇔世の中のこと), 集中(⇔分裂, 執着, 中毒), いやし(⇔破壊), バランス
- ②21の理由(⇔創世記3章, 6章, 11章で刻印, 根, 体質)→使1:1/3/8(キリスト/神の国/ただ聖霊)+12(天命/召命/使命, 当然/必然/絶対, 一心/全心/持続, ただ/唯一性/再創造)+24/25/永遠+刻印/根/体質
- ③9つのポイント(⇔偏見, 理念, 誤った世界観)→疎通(広さ/高さ/深さ, 上/下/そば, 過去/現在/未来)
- ④サミットの理由→みことば(⇔タルムード/トーラー/シエマ), 福音(⇔偉人), 使1:1/3/8(⇔三つの祭り), ただ(⇔会堂), 唯一性(⇔成人式), 再創造(⇔ロッジ, Lodge)
- ⑤20戦略-5基礎(唯一性の答え)+5WITH(集中)+5システム(文化)+5未来(レムナント)

9) 産業宣教(2月25日)→ OMCと第2のRUTC運動(7)-ガイオビジネスグループ連合礼拝“カイオの隠された力”(ローマ16:23)

▲タラッパン伝道運動→祈りの5つの理由(感謝-傷, みことば黙想-世の中, 集中-分裂/執着/中毒, いやし, バランス-未来)+21の生活の理由(使1:1, 3, 8-12の生活-24/25/永遠-刻印/根/体質)+9つのポイント(疎通)+サミット(みことば+タラント, 祈り, 使1:1, 3, 8, 礼拝, ただ, 唯一性, 再創造)+20の戦略(個人, 教会, 社会, 文化, 政治に神様の奥義伝達→5基礎-唯一性, 5合宿-WITH, 5システム, 5未来)に対する理由を知っていなければならない。どれだけ神様が願われることを探すが重要だ。これは目に見えない力だ。

- ①福音を正しく理解した産業人(Ⅲヨハネ1:2)-たましい+すべてのこと(生活)+健康
- ②福音のなかで(祈りのなかで, 聖霊のなかで)出てくる生活-公生涯の時から弟子, ヨハネの弟子, パウロの同労者
- ③伝道弟子の生活-パウロの家主, 伝道者の家主, ガイオチーム
- ④結論-神様との疎通+人との疎通→何でもキャンプにしなさい(光を照らしなさい)

10) 伝道学(2月25日)→ 伝道者の生活と第2のRUTC運動(7)-伝道者の祈り(ピリピ4:6-7)

- ①感謝(救い, 神様が願われない私/神様が願う私を見なさい)⇔傷X
- ②みことば黙想(みことば/福音の流れ)⇔サタンのこと
- ③集中(脳-神楽に集中する祈り, 力, 創世記1:27-28回復)⇔分裂, 執着, 中毒
- ④いやし(霊的問題-答え)
- ⑤バランス(講壇と生活)

11) 核心訓練(2月25日)→ 第2のRUTC運動(7)-定刻祈りの感謝(ダニエル6:10)

▲神様のみことば-創世記1:1-13, 創世記18:17, エレミヤ33:1, ハガイ2:1-9, ヘブル4:12, 伝12:11, イザヤ22:23

- ①救いの約束-サタンの12の問題(落とし穴, 枠, わな)→ダニエルの祈りと感謝(ダニエル6:1-10)
- ②神様が契約をくださる-より良い私, より良い私のこと, さらに重要な私の現場
- ③契約を成就する神様-ダニエル6:10, ダニエル6:16, ダニエル6:20. 契約だけについて行きなさい!
- ④結論-日ごとに神楽に集中10分実践してみなさい。(神楽に感謝+契約+ダニエル6:10持続+いやし+力)→24時(完成)

12) 区域教材(2月26日)→ 9課:伝道者の生活の本質-21の理解